

「父母のための講演会・教師のための研修講座」

～ 眠りについて ～

大昔から一日は24時間であり、人々は朝が来たら目覚め、夜になったら眠るという生活をしてきました。けれども現代に生きる私たちは、お陽さまが沈んでも電灯を灯して活動することが可能になり、その分睡眠時間が短くなってきています。それは大人の生活だけではなく、今では乳幼児の睡眠時間にも影響がみられるようになりました。

シュタイナーは多くの講演の中で「眠り」について言及しています。特に「一般人間学」では私たちが教育の中で行うべき課題の一つに挙げています。眠りと目覚めは幼い子どもを育てる家庭においても、生活リズムを整えるために、基本となるとも重要な要素です。

私たちは今年度のテーマとして「眠り」に取り組み、子どもの健全な成長を支えるために、理解を深め、具体的に何ができるかを考えてきました。今回はそのまとめとして、広く一般のご家庭向けに家庭での子どもの眠りのあり方を考える講座、教師としてより深く「眠り」を理解できる講座を開催いたします。

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

なお、午前の部に関しましては、より多くの一般の方にも参加を呼び掛けていただきたいと思います。

チラシを用意しておりますので、できましたら、各園で印刷していただいて、近隣へのご案内をよろしく願います。データをご入用の際は協会までメールをいただきましたら、配信いたします。

日 時：2018年2月3日（土）

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟416号（渋谷区代々木神園町3-1）

◎午前の部／10：00～11：30 ※託児あり

＜父母のための人形劇と講演会＞

9：30 受付

10：00～11：30 人形劇「いばら姫」

「子どもの眠りの大切さ」 講師 宮地陽子

参加費：2,000円

託児：対象1才～就学前 費用：1人500円

託児の間に、子ども向けの人形劇を上演します。

事前にご予約ください。定員になり次第、締め切りとなります。

*6か月未満の赤ちゃんはお母さんが抱っこして参加していただけます。

～ 宮地陽子 プロフィール～
横浜シュタイナーこどもの園教師
共育ち・ひなた主宰
日本シュタイナー幼児教育協会理事

◎午後の部／13：00～16：30（30分休憩あり） ※託児なし

＜教師向け講座＞

12：30 受付

13：00～15：00 「人間は眠りの間、何をするのか？」 講師 志賀くにみつ

15：30～16：30 「眠りについて」の勉強会まとめ 講師 松浦園

参加費： 会員 2,500円 一般 3,000円

～講師プロフィール～ 志賀くにみつ

ドイツ文学専攻。人智学を日常の中で生かすことを目標とする。最近行った主な講座として「メルヘン論」「『自由の哲学』講義」「ゲーテの『メルヘン』解釈」「照応する宇宙」などがある。東京在住。

申し込み方法 FAX：申込み用紙にご記入の上、送信してください。

03-3871-7194 (越智^{おち})

メール：件名を「2月3日講座申込み」として、申込み用紙の内容を漏らさず明記の上、以下のアドレスまでお送りください。

ochi5201@gmail.com (越智^{おち})

お支払い方法 当日受付にて、お支払いください。

参加申込締切 2017年1月29日(月)

宿泊のご案内

2月2日(金)講座・前夜

ご希望の方は、オリンピックセンター

D棟(個室バストイレ付)に一泊3,500円で宿泊できます。ただし、数に限りがありますので早めにお申込みください。

宿泊申込み：メールで牧野まで。

kenji-fukuoka@ac.auone-net.jp

出店のご案内

会員の方は、この日に出店できます。出店料は1,000円です。前日夜に搬入、設営ができます。ご希望の方は1月29日までにinfo@jaswece.orgまでお申し出ください。

団体または個人の方は2月3日

お手伝い募集中

当日午前中の保育、受付などのお手伝いを募集しております。手伝っていただける方はinfo@jaswece.orgまでお申し出ください。よろしくお願いいたします。

